

WEB版 梅の里だより

令和7年1月



先日、認知症と認知症新薬の研修に参加しました。
日々研究が進められており、
認知症治療に関する新しい手段が生まれていること
を教えていただきました。
しかしながら新薬が
一般に普及するにはまだ時間がかかるようにも感じました。
この研修を受けて、
自分自身に今何ができるのか考えたところ、
訪問した時にご本人・ご家族・近所の人などの
物忘れが気になるという話題になれば、
気軽に相談をしてほしいとお声掛けをしたいと思います。



現在65歳以上で認知症と診断される方の
人数の推計は8人に1人の割合と言われています。
日本人の価値観として、
認知症を家族にも家族以外にも隠そうとする風潮があり、
それにより治療が遅れ、
認知症の進行をきたす場合が多いようです。
認知症を身近なものと認識して、
進行を早期に予防できる環境、物忘れなどがあっても
お互いに支え合い安心して過ごすことのできる
環境を作る一助になっていきたいと思いました。



梅の里 かわばた邸

『今年もよろしくお願いします』



令和6年も皆様の多大なるお支えにより、
無事終了することができました。
元気なお声、笑顔、活動的なお姿、おしゃべり。
すべて皆様の生きるエネルギーですね。
年齢を重ねあちこちに不具合が生じてても、
今ある自分を精一杯大切にされ、
前を向いて歩んでおられることに頭が下がるばかりです。
『人との交流が最大のフレイル予防』だと、
先日も言っていました。

今年もヘビー級のパワーで
お仲間との活動を継続しましょう！
盛り上がる話題、たくさんあるといいですね。
今年もよろしくお願いします。
皆様のお越しをお待ちしております。

